

第 4 回 千葉県周産期救急医療研究会

深秋の候、諸先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第 4 回 千葉県周産期救急医療研究会を開催致します。今年度 4 月の第 3 回千葉県救急医療研究会に引き続き、3.5 次救急対応についての検討会です。妊婦死亡率 0 を目指して、皆様方と一緒に最もよい体制を作って参りたいと思います。医師、助産師、検査、コメディカル、事務など関連の皆様の方々の参加をお待ちしております。

本研究会の趣旨は、妊産婦の急変への対応、診断困難な状態（胎児異常を含め）を解決するために、高次医療機関を効率的に活用し、最悪の事態を避ける方法を学ぶことにあります。

千葉大学医学部附属病院周産期母性科・婦人科では、本会を通じて当院から最新の情報と、実際搬送された患者の振り返りを行い、新体制の整備構築を行って参ります。当院への連携・患者搬送を行う可能性のある施設では、緊急時搬送をスムーズに行うためにも、少なくともお一人(責任者)は本会に参加していただくようお願いいたします。

(ご都合のつかない場合には、事務局までご一報いただけると幸いです。今後の開催日程や時間帯に、ご意見・ご都合を反映させるように努力したいと存じます。)

記

日時 平成 26 年 12 月 21 日 (日) 午後 3 時 から 午後 5 - 6 時

場所 千葉大学医学部附属病院 クリニカル・スキルズ・センター

内容 1. バクリバルーンの使用経験

千葉大学医学部附属病院周産期母性科
岡山 潤

2. Project “Zero” における 1 次施設、2 次施設の対応例紹介

3. 症例検討 田中 ほか

- a. アナフィラクトイド型羊水塞栓症
- b. その他

4. 大学からの連絡 尾本

改修工事に伴う病棟縮小に関して

以上

クリニカル・スキルズ・センター

〒260-8677 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学医学部附属病院 教育研修棟

<http://www.chibauniv-ccsc.jp/>

1F

— 平日道順 — — 休日・夜間道順 —



参加の可否について、返信用用紙に必要事項を記載の上、事務局に FAX していただくと幸いです。参加できない場合も不参加と記していただき、FAX していただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。11月17日までよろしくお願いいたします。すでにFAXいただいている場合は必要ありません。また、今回の研究会は産科婦人科学会の研修シール(10単位)も発行いたします。

この用紙を使って、**043-226-2342** まで FAX してください。

FAX 返信用紙

受信者 千葉大学医学部産婦人科 医局長

送信者 ご所属 _____

ご芳名 _____

以下を○で囲んでください。

参加

不参加

出席予定者

次回開催の参考にしますので、ご都合のつきやすい曜日・時間をお知らせいただくと幸いです。

曜日 : ~ :

曜日 : ~ :